

2021年に上映の映画原作小説



騙し絵の牙

塩田 武士 / 著

「騙し絵の牙」



老後の資金がありません

垣谷 美雨 / 著

「老後の資金がありません」



鳩の撃退法 上・下

佐藤 正午 / 著

「鳩の撃退法 上・下」

大手出版社で雑誌編集長を務める速水は、上司から廃刊を匂わされたことをきっかけに、組織に翻弄されていく…。唯一無二の俳優・大泉洋を「あてがき」した社会派長編。「ダ・ヴィンチ」連載を加筆・修正して単行本化。

塩田武士氏は、1979年兵庫県生まれ。関西学院大学社会学部卒。「盤上のアルファ」で小説現代長編新人賞、「罪の声」で山田風太郎賞を受賞。ほかの著書に「女神のタクト」など。

娘の派手婚、舅の葬式代と姑の生活費、そして夫婦揃っての失職…。「老後は安泰」のはずだったのに、1200万円の老後資金はみるみる減ってゆく。家族の諸事情に振り回されつつもやりくりする篤子の奮闘は報われるのか？

垣谷美雨氏は、1959年兵庫県生まれ。ソフトウェア会社勤務を経て、2005年「竜巻ガール」で小説推理新人賞を受賞し、デビュー。ほかの著書に「リセット」「夫のカノジョ」など。

かつての売れっ子作家・津田は、古書店を営んでいた老人の形見の鞆を受け取った。中には、数冊の絵本と古本のピーターパン、そして3千万円を超える現金が。しかし思いもよらぬ事実が判明し…。『さらら』連載を単行本化。

佐藤正午氏は1955年長崎県生まれ。著書に「身の上話」「ダンスホール」「ありのすさび」など。

10月の催しもの

とき	催しもの
4・11・18・25日(月)	午前11時～ あかちゃん絵本よみきかせ会
17日(日)	午前11時～ 午後3時～ 子ども工作教室
24日(日)	午前11時～ 午後3時～ 子どもゲーム教室

◆展示会  
「地球環境保護ポスター展」「廃品再利用作品展」  
産業環境課主催  
10月23日(土)～10月27日(水) 午前中まで

その他の本

- ◆「護られなかった者たちへ」 なかやま しちり / 中山 七里 / 著
- ◆「そして、バトンは渡された」 せ 瀬 尾 まいこ / 著
- ◆「総理の夫」 ほらだ 原田 マハ / 著
- ◆「君は永遠にそいつらより若い」 つむら 津村 きく子 / 著
- ◆「鹿の王 上・下」 うえはし 上橋 菜穂子 / 著
- ◆「あのこは貴族～ TOKYO NOBLE GIRL～」 やまうち 山内 マリコ / 著
- ◆「燃えよ剣 上・下」 し ば 司馬 りょうたろう / 著

俳句 「十三夜」

ふる里に城あり今宵十三夜  
白壁に映ゆる古刹の蔦紅葉  
実紫風になびきて弧をゑがき

ふそう俳句会

川柳

叱るより誉めてやる気を起こさせる  
悲しさは喜びに替え前を向き  
非常食期限切れ知る平穩さ

扶桑川柳クラブ

短歌

「コスモス」  
こんなにも秋空似合う花知らず  
酷暑に耐えしコスモスの群  
のどかなる朝はコロナのニュース消し  
菊の香りに深呼吸せり  
びいひやり祭り祭ばやしに馬の鈴  
しゃんしゃん風に乘ればもう秋

ふそう短歌会

詩吟

「中秋無月母に侍す」 頼 山陽  
此の夜を同じゅうせざる十三夜  
重ねて得たり秋風一扨を奉ずるを  
恨まず樽前月色無きを  
看るを免る児子鬢迎の糸

「意」 母と中秋の名月の宴を共にしないで十三年もの永きに及んでしまった。さて、今夕はどうしたことであろうか、涼しい秋風が吹き始めたので、母を迎えて一献を献ずることができたのである。しかし、惜しむべし、中秋の名月は雲に隠れて見ることが出来なかった。しかし考えてみれば、それはかえって幸いなことであつたかもしれない。なぜならば母に自分の白髪を明らかにせしめずに済んだからである。

正風流二代目家元 山内 正風